

「稲沢市観光まちづくりビジョン（第2次稲沢市観光基本計画）」改訂案に対する
パブリックコメントの実施結果

- 1 募集期間 令和5年1月26日（木）から2月24日（金）まで
- 2 意見提出者数 6人
- 3 意見件数 16件
- 4 提出されたご意見の要旨と市の考え方
（ご意見は、文意等を損なわないように要約させていただいています。）

No	ご意見の趣旨	市の考え方
1	美濃路沿いで特産品や食事の店を出したり、地元のお年寄りが町の宣伝をしたりしてはどうか？	P. 33 で「食の魅力づくり・お土産品の開発」を掲載しており、食材・食品のPRを行い、商店街空店舗の活用を検討することとしています。
2	リニアが開通して稲沢市まで電車に乗ってきても駅から観光地までの交通手段がない。	P. 36 に記載したように、駅から各観光地に向かう手段として、コミュニティバスを利用して回遊することを想定しています。現在、稲沢市観光協会がチラシ「コミュニティバスに乗って観光地へ行こう！！」を配布しています。今後、さらに沿線の資源を発掘し、バス路線の変更等の際に、新しいチラシを作成するよう調整してまいります。また、市外の方が多く訪れるイベント（稲沢あじさい祭り、いなざわ梅まつり）では、期間限定ですが、シャトルバスを運行して利便を図っており、今後も利用しやすいバス運行に努めてまいります。
3	観光地への交通手段としてのコミュニティバスの充実は必須だと思う。	市民の足であるコミュニティバスについては、地域交通の分野となるため、担当部署へのご意見として承ります。

4	稲沢市には泊まりたくなるようなホテルがない。国府宮駅付近に観光ホテル・ビジネスホテルを誘致するとよい。	観光振興を図る上で、市内宿泊施設を活用した滞在型観光の促進は、重要な視点であると思います。いただいたご意見は今後検討すべき内容であると考えます。
5	外国人観光客が稲沢市産の農産物を購入した場合、帰国時に空港で没収されることがないように、農業関係者がアドバイスしてほしい。	観光も含めた農業振興の分野となるため、担当部署へのご意見として承ります。
6	全国には城好きがたくさんいるので、大河ドラマなどが放映されるこのチャンスを活かしてほしい。	P. 21 に記載したように、信長生誕の地・勝幡城は、稲沢市が持つ観光資源であり、信長以外の本市ゆかりの武将も含めて、武将観光に取り組んでまいります。
7	稲沢市出身のタレントに声をかけて故郷を盛り上げることに協力してもらってはどうか？	本市や稲沢市観光協会はSNS等を活用してPRに努めています。また、本市に縁のあるタレントや俳優が本市について発信していただくことは、相当のインパクトがあると思います。いただいたご意見は、今後の取り組みに生かしてまいります。
8	小学校で稲作の授業を実施してほしい。	教育分野の提案と思われますので、担当部署へのご意見として承ります。
9	基本理念がわかりにくい。市民にもっとわかりやすく伝える工夫が必要ではないか。	基本理念を推進するための取り組みとして、P. 7 以降に基本方針を記載しております。今後は、この取り組みの実施や稲沢市観光協会ホームページ等での情報発信を通じて市民の皆さんに伝わるよう努めてまいります。
10	観光まちづくりの目指すところは、「誘客と消費拡大」ではないのか。方針の根幹となるべき基本理念ではこの点が伝わらない。	ご意見にあります「誘客と消費拡大」も重要な要素ではありますが、本計画では、本市が持つ多様な資源を観光まちづくりの取組によってつなぎ、様々

		な交流を生み出すことで本市の活性化につなげていくことを目指しています。この達成に向けて各アクションプランを推進してまいります。
11	観光入込客数が増えても消費が拡大しなければ意味がない。将来的には消費額の目標も必要ではないか。	P. 9 において年間観光入込客数の目標を設定しており、これを達成することによる年間観光消費額の推計値を当面の目標としております。
12	ジブリパークの来訪者をサリオパーク祖父江に誘客する企画ができるとよい。両パークには自然、四季などの共通点があると思う。	P. 25 に記載のサリオパーク祖父江を活用した取組の中で検討してまいります。
13	集客・収益拡大につながると考えるので、荻須作品及び美術館のグッズを充実してほしい。	荻須作品及び美術館のグッズの充実については、美術館の運営の分野となるため、担当部署へのご意見として承ります。
14	飲食店が国府宮はだか祭の観光ツアーを企画していたが、実施店舗の休業とともにツアーが実施されなくなった。このような企画を復活させてほしい。	着地型観光プランに関する貴重なご意見として承り、稲沢市観光協会等と情報を共有させていただきます。
15	ウルフドッグス名古屋の観戦客は、コロナウイルスが収束すればさらに拡大すると思われる。稲沢駅での観光宣伝、駅周辺の商店等の一体感の醸成など、試合の観戦客が市内を観光し、消費が拡大する施策を重点的に検討するべきではないか。	P. 38 に記載のウルフドッグス名古屋及び豊田合成記念体育館(エントリオ)との連携を推進する中で、検討してまいります。
16	市民に示し、広く協力を求めるための観光ビジョンなので、専門用語の解説を記載するべきではないか。	ご意見を受け、計画末尾に用語集として記載することとします。